

ジェンダー視点に基づいた グローバル女性リーダー像

International Symposium “Women’s Global Leadership from Gender Perspectives”

個々人が目標とするリーダー像は、先験的に規定されるのではなく、自己発見的に見つけ出していくものである。そうした個別の試行錯誤の実践を、先鋭的な理論へと昇華させる場は大学においてほかない。

お茶の水女子大学は、先駆的な女性リーダー育成の実績を持つ梨花女子大学校およびノルウェー科学技術大学と連携して、グローバル女性リーダーシップのあり方を議論している。本シンポジウムは、それぞれの社会、大学における女性リーダー育成の課題を明らかにし、相互に解決の手法を学び、実践につなげる知見の基盤づくりを目的とする。

グローバル化が進む現代、より豊かな世界を目指すには、文化や価値観の異なる人たちの協働が必須である。離れた人たちを共時性で結ぶことで、新しい世界のイメージができる。こうしたコンテキストの変化にとりわけ敏感になることで、これまで多々議論されてきた女性リーダーシップのあり方を大胆に論じ直したい。

第1部 学長講演 13:30～14:40
「ジェンダー平等と女性のリーダーシップ」
Gender Equality and Women’s Leadership

第2部 パネルディスカッション 14:55～17:00
「グローバル女性リーダー：多様性とネットワーク」
Women’s Global Leadership: Diversity and Network

挨拶・趣旨説明 猪崎弥生（お茶の水女子大学理事・副学長・グローバル女性リーダー育成研究機構長）

総合司会 小林誠（お茶の水女子大学教授・グローバルリーダーシップ研究所長）

パネルディスカッション司会 大木直子（お茶の水女子大学グローバルリーダーシップ研究所特任講師）

2019年1月12日 土 13:30～17:00
お茶の水女子大学共通講義棟2号館201室

日英同時通訳あり

要事前申込(入場無料)1/9(水)17時締切

<https://crdeg.cf.ocha.ac.jp/ocha2/Leadership/2019sympoGWL/>

無料託児あり(要申込: 1/4(金)15時締切 先着15名)

【お問合せ】お茶の水女子大学グローバルリーダーシップ研究所 info-leader@cc.ocha.ac.jp



金 惠淑
KIM Heisook
梨花女子大学校総長



アン・ボルグ
Anne BORG
ノルウェー科学技術大学副学長



室伏 きみ子
MUROFUSHI Kimiko
お茶の水女子大学長



成 蕊娘
SEONG Ye-Rang
梨花女子大学校
リーダーシップ開発院研究員



キム・アイン・ズオン
Kim Anh DUONG
ベトナム女性学院副学長



石井クンツ 昌子
ISHII-KUNTZ Masako
お茶の水女子大学教授
ジェンダー研究所長



小林 誠
KOBAYASHI Makoto
お茶の水女子大学教授
グローバルリーダーシップ研究所長



趙 成南
CHO Sung-Nam
梨花女子大学校教授
リーダーシップ開発院長

【主催】お茶の水女子大学グローバル女性リーダー育成研究機構



グローバルリーダーシップ研究所
<http://www.cf.ocha.ac.jp/igl/>



ジェンダー研究所
<http://www2.igs.ocha.ac.jp/>

参加・託児申込

